

**あなたを守る、  
あなたが支える救急医療**

平成27年度「救急の日」ショウジウム  
平成27年9月9日  
都庁第一本庁舎  
5階大会議場

本日の講演  
「もう守れない？」  
→総力戦に!

①医療法改正・医療と介護  
②高齢者増加・他→救急医療逼迫  
③二極化、中核病院(ハブ機構)、集中・分散  
④あなたを守る、あなたが支える救急医療→これから先!

昭和大学病院  
昭和大学医学部救急医学講座  
有賀 徹

果原正紀: 続・救急車とリハビリテーション.  
荘道社, 2008(表紙)

**地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の概要**

**趣旨**  
持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律に基づく措置として、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じ、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、医療法、介護保険法等の関係法律について所要の整備等を行う。

**概要**

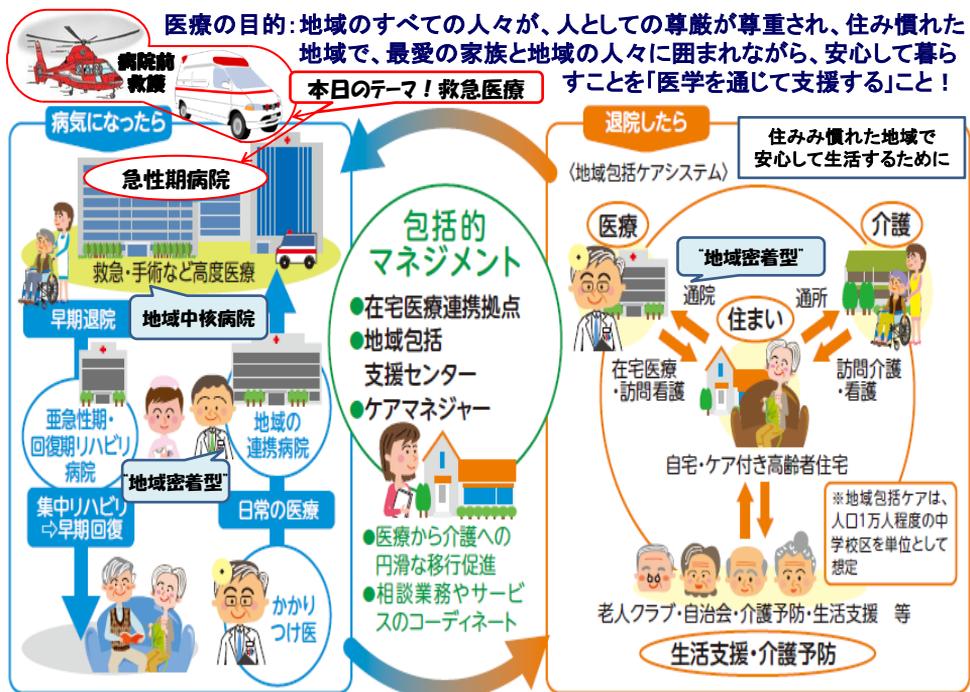
- 新たな基金の創設と医療・介護の連携強化（地域介護施設整備促進法等関係）**
  - ①都道府県の事業計画に記載した医療・介護の事業（病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進等）のため、消費税増収分を活用した新たな基金を都道府県に設置
  - ②医療と介護の連携を強化するため、厚生労働大臣が基本的な方針を策定
- 地域における効率的かつ効果的な医療提供体制の確保（医療法関係）**
  - ①医療機関が都道府県知事に病床の医療機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）等を報告し、都道府県は、それをもとに地域医療構想（ビジョン）（地域の医療提供体制の将来のあるべき姿）を医療計画において策定
  - ②医師確保支援を行う地域医療支援センターの機能を法律に位置付け
- 地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化（介護保険法関係）**
  - ①在宅医療・介護連携の推進などの地域支援事業の充実とあわせ、予防給付（訪問介護・通所介護）を地域支援事業に移行し、多様化 ※地域支援事業：介護保険財源で市町村が取り組む事業
  - ②特別養護老人ホームについて、在宅での生活が困難な中重度の要介護者を支える機能に重点化
  - ③低所得者の保険料軽減を拡充
  - ④一定以上の所得のある利用者の自己負担を2割へ引上げ（ただし、一般の世帯の月額上限は据え置き）
  - ⑤低所得の施設利用者の食費・居住費を補填する「補足給付」の要件に資産などを追加
- その他**
  - ①診療の補助のうちの特定行為を明確化し、それを手順書により行う看護師の研修制度を新設
  - ②医療事故に係る調査の仕組みを位置づけ
  - ③医療法人社団と医療法人財団の合併、持分なし医療法人への移行促進策を措置
  - ④介護人材確保対策の検討（介護福祉士の資格取得方法見直しの施行時期を27年度から28年度に延期）

**施行期日（予定）**  
公布日。ただし、医療法関係は平成26年10月以降、介護保険法関係は平成27年4月以降など、順次施行。

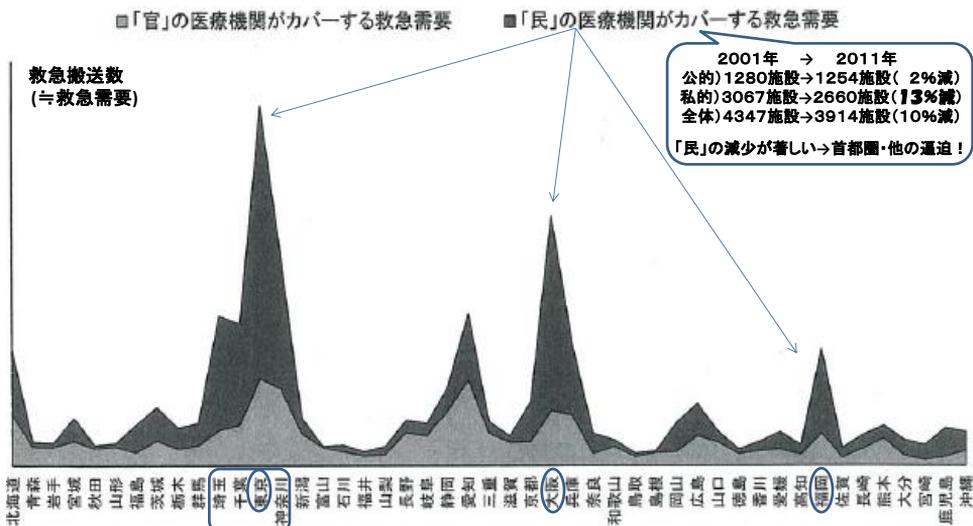
高齢化の進展  
↓  
医療等提供が追いつかない  
↓  
医療と介護の確保を！

**総力戦！**

（佐々木 昌弘：地域医療の最近の話題。2015年4月1日）2



### 都道府県別の「官・民の医療機関」への救急患者搬送数

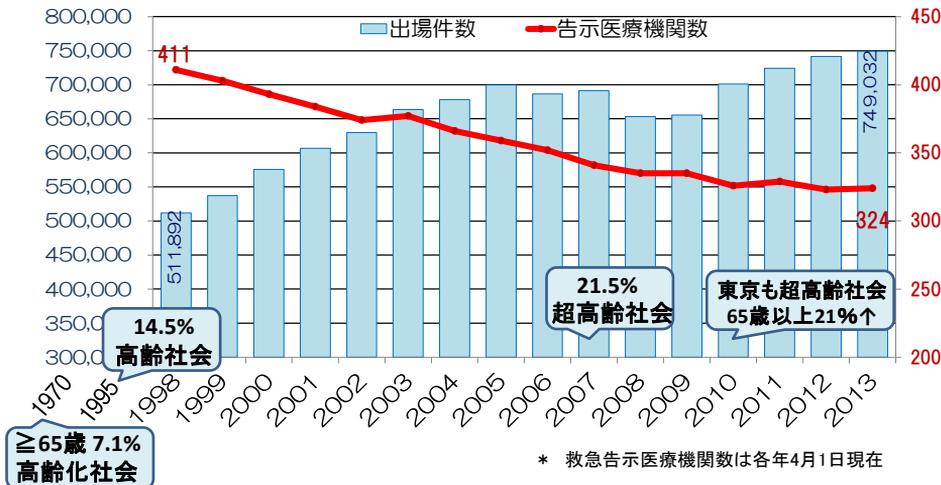


(総務省消防庁: 平成23年度救急・救助の現況, cited from 日本医師会総合政策研究機構: 都市部における二次救急医療を担う民間病院の課題: インタビュー調査から考える, 日医総研ワーキングペーパーNo.261, 2012年6月)

### 東京都における救急医療体制の現況

救急病院に起きていること→次スライド

(1998年との比較)  
 年間救急出場件数=約4割増      救急告示医療機関=約2割減



≥65歳 7.1%  
 高齢化社会

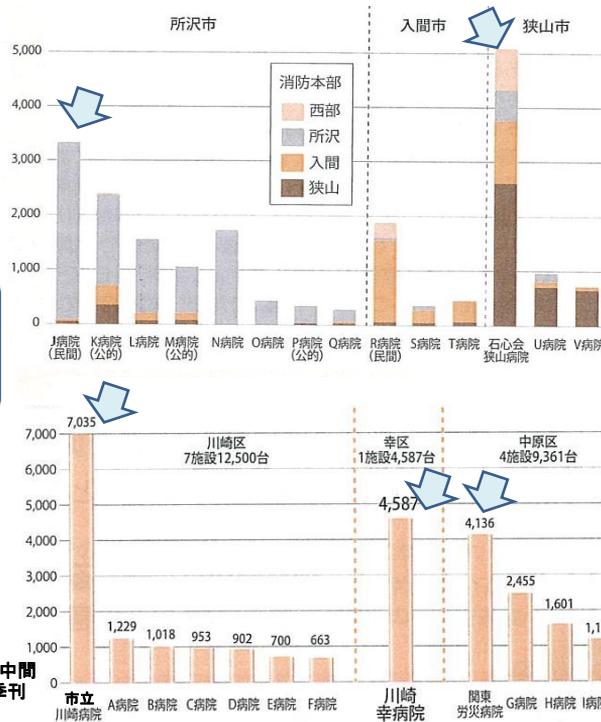
\* 救急告示医療機関数は各年4月1日現在

平成22年1月～12月  
 救急車搬送人員数  
 所沢市・入間市・狭山市

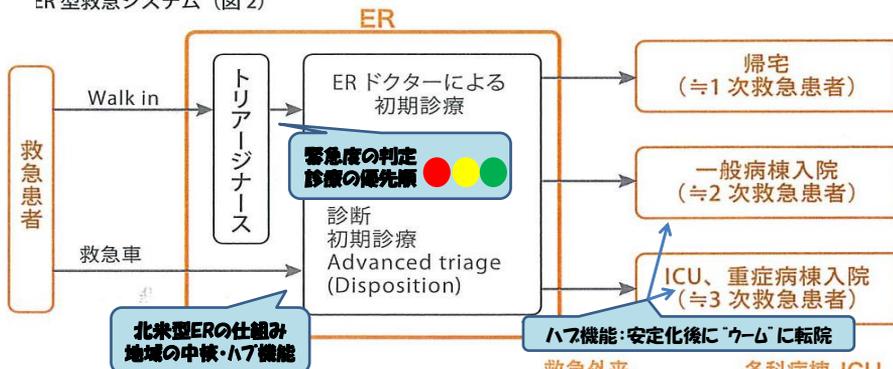
救急病院減少の中で  
 “二極化”  
 “急性期OK”と“ウーム”  
 →「棲み分け」へ  
 資源「分散と集中」

平成22年1月～12月  
 川崎市救急車搬送数  
 川崎市南部医療圏  
 600台以上受入病院

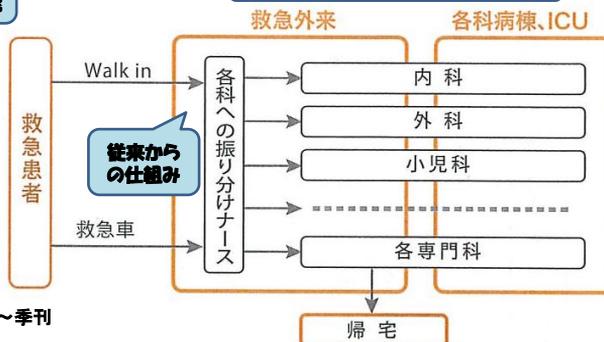
石井暎謙：神奈川県「医療のグランドデザイン・中間とりまとめ」への提言.石心会BULLETIN～季刊 海燕53, 2012.1.31, pp2～3



ER型救急システム (図2)

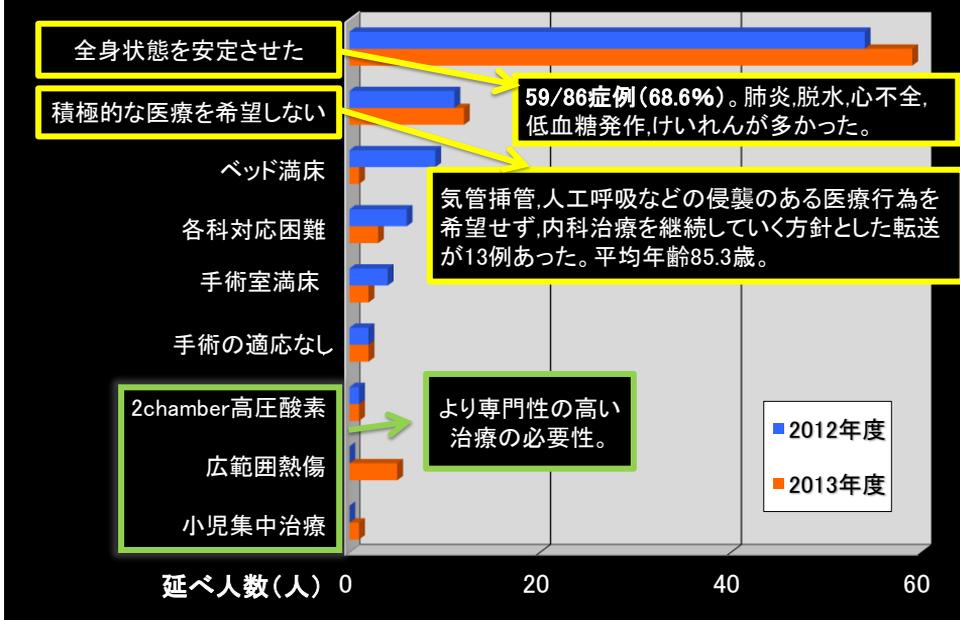


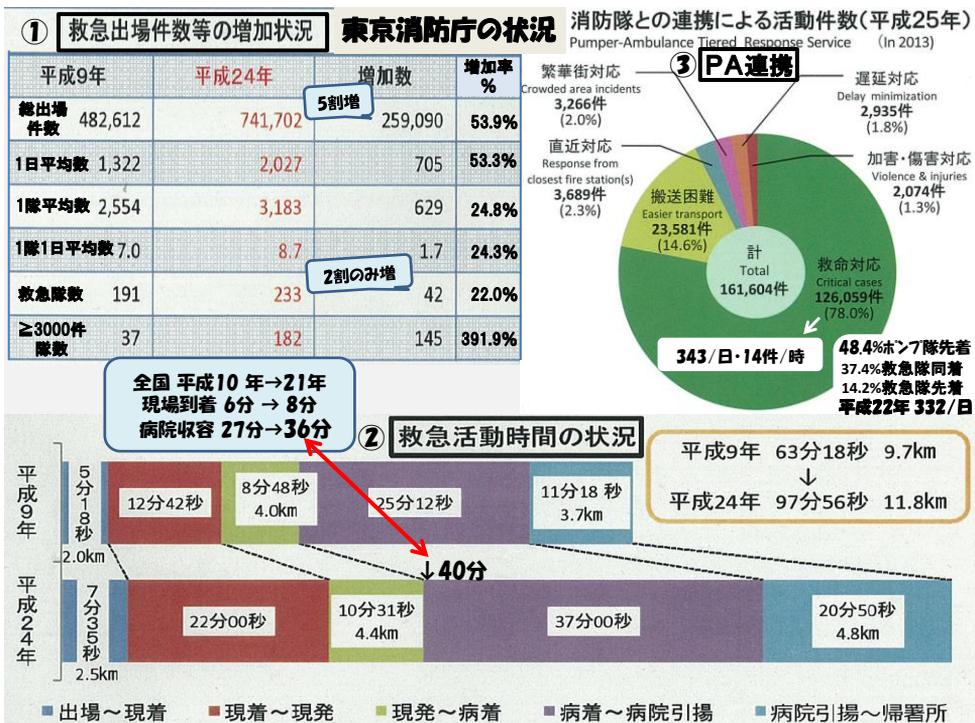
各科相乗り型救急システム (図3)



石井咲穂: 神奈川県「医療のグランドデザイン・中間とりまとめ」への提言. 石心会BULLETIN~季刊 海燕53, 2012.1.31, pp6~7

### 昭和大病院救命救急センターから他の医療機関へ「即転送」の理由





### 需要対策及び労務管理の概要

項目	平成年	概要
PA連携活動	12	② <u>ポンプ隊と救急隊の連携による救護活動</u>
GPS運用	13	② <u>直近救急隊を出発指令することにより到着時間を短縮</u>
消防署における医療機関案内	13	① 都民の自己通院率の向上を目的に、消防署において医療機関情報の案内を実施
ローテーション乗務	13	② 3,500件以上の救急隊を優先して <u>ローテーション乗務</u> を行い、一人あたりの出場件数を減少させ負担を軽減
適正利用に関する広報	16	① 救急車の適正利用について、ポスターの掲出やプロモーションビデオを制作・放映し、広報を推進
東京民間救急コールセンター	17	① 緊急でない場合の搬送手段として、民間救急やサポートキャブを効率的に案内する窓口を設置し、民間救急等
更なるローテーション乗務の推進	17	② 当番中に日中と夜間に分けて <u>ローテーション乗務</u> を行うことや乗務計画の作成、司令救命士の臨時乗務等、労
レストタイム	17	② 休憩時間を経過した場合、帰署途中において <u>コンビニ、ファーストフード店、惣肴や医療機関内等で食事</u> を行う
救急相談センター	19	① 救急車を呼ぶべきか迷う都民等に対して、緊急性の判断や受診に関するアドバイス、診療可能な医療機関案内
救急搬送トリアージ	19	① 救急隊が観察し、救急搬送トリアージシートにより緊急性がないと判断した場合、同意を得て自力受診を促すこ
ローテーション乗務の見直し	20	② 救急活動能力の維持・向上に留意し、署の実情に応じた <u>ローテーション乗務</u> を導入し、適正な勤務管理を推進

その昔から

①「緊急性あり」の利用を!

②「救急隊員への支援」を!

①と②を繰り返す歴史

いよいよ②は限界へ!

支援? 拷問!

病院へ行く? 救急車を呼ぶ? 急な病気やけがで迷ったら

東京版 **救急受診ガイド**

病院? 救急車?

平成24(2012)年2月発行(4月より電子版)  
監修 日本救急医学会  
東京消防庁救急相談センター  
東京消防庁 東京都医師会 東京都福祉保健局

看護師のための  
「電話救急医療  
相談プロトコル」解説書

監修 日本救急医学会  
電話緊急医療相談プロトコルに関する特別委員会

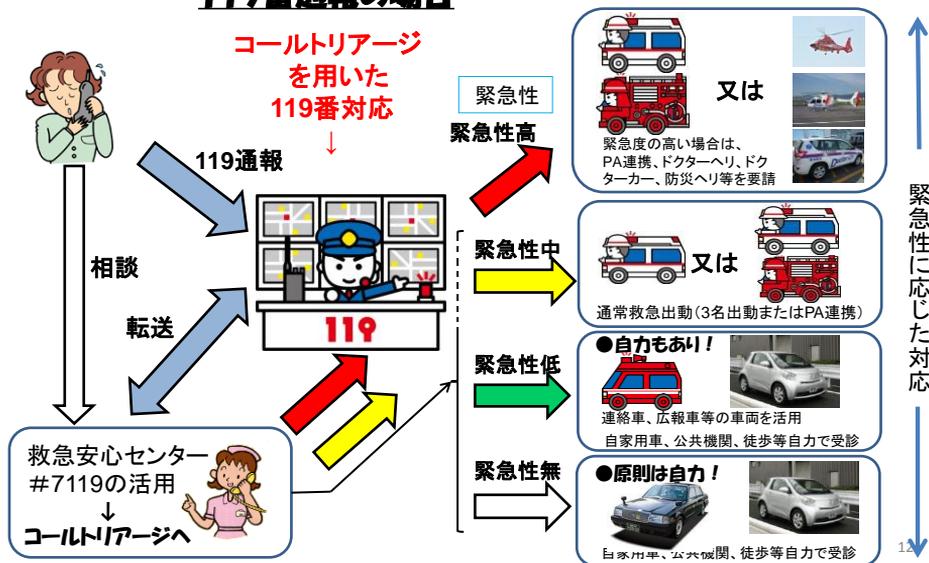
これらを支援・協力  
↓  
救急医・クリニック医師  
(東京都医師会々員)



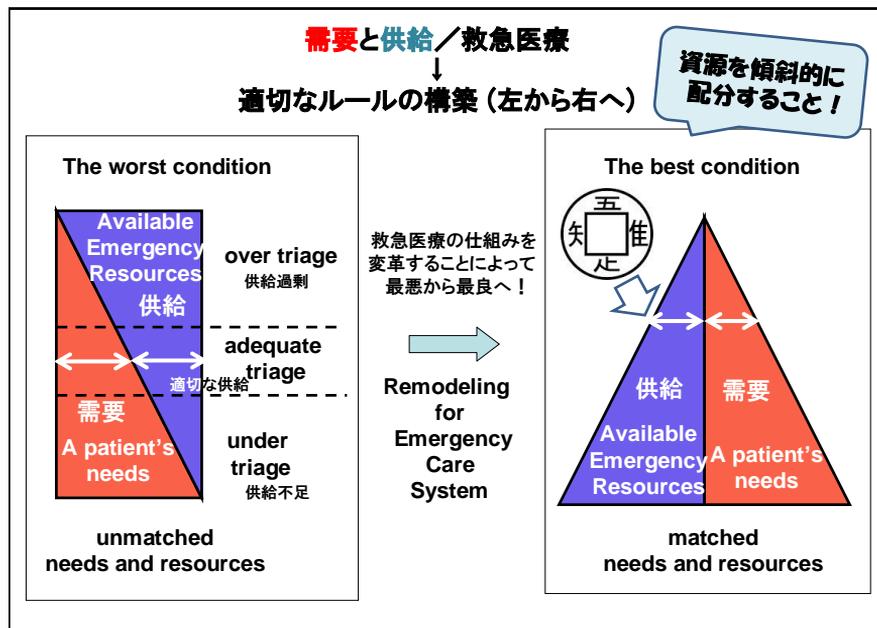
へるす出版 2012年11月

◆対応策(イメージ):  
コールトリアージ (と救急安心センター)

119番通報の場合



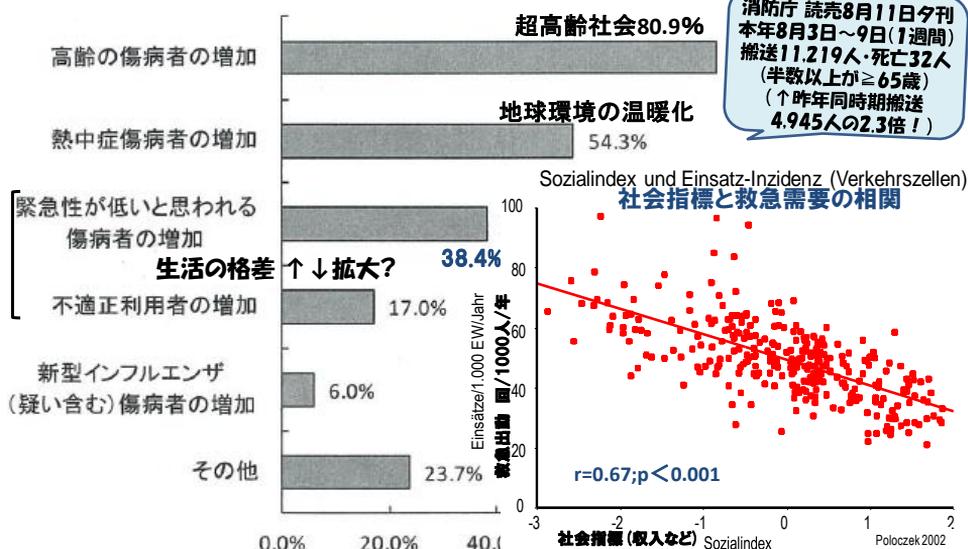
救急搬送に与る「需要と供給(資源)」のマッチング概念図



総務省消防庁:平成23年度社会全体で共有する緊急度判定(トリアージ)体系のあり方検討会報告書 別添海外調査報告書p.24

各地の消防本部に聞いた救急出動件数の増加要因 (複数回答、n=748)

救急出動件数が増加した要因と思われる項目 (複数回答、n=748)



消防庁 読売8月11日夕刊  
本年8月3日~9日(1週間)  
搬送11,219人・死亡32人  
(半数以上が≥65歳)  
(↑昨年同時期搬送  
4,945人の2.3倍!)

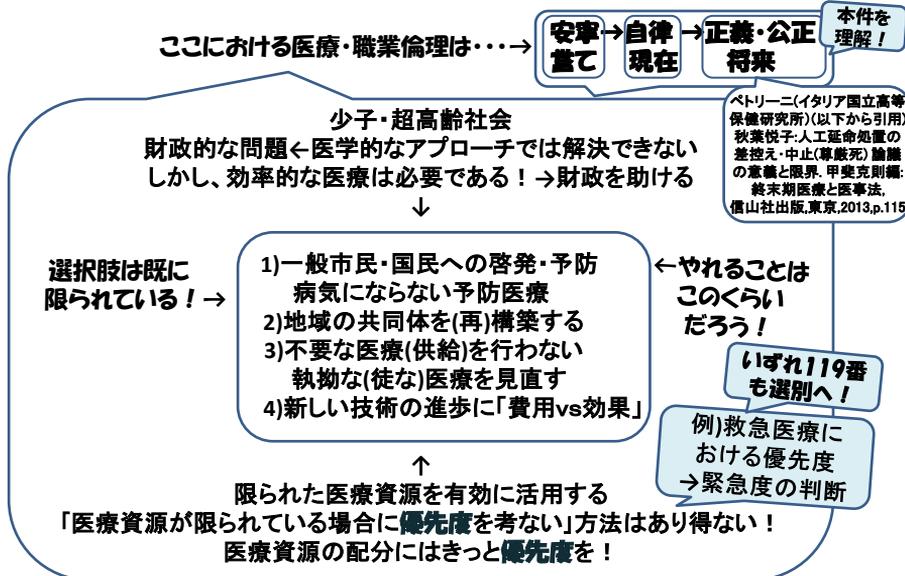
総務省消防庁:平成22年度救急業務高度化推進検討会報告書-cited from 日本医師会総合政策研究機構:都市部における二次救急医療を担う民間病院の課題-インタビュー調査から考える.日医総研ワーキングペーパーNo.261,2012年6月

総務省消防庁:平成23年度社会全体で共有する緊急度判定(トリアージ)体系のあり方検討会報告書別添海外調査報告書p.25資料:Poloczek医師作成





人の命は平等である。しかし、これからの医療提供について「資源は限られている」



ベトリニ(イタリア国立高等保健研究所)(以下から引用)  
 秋葉悦子:人工延命処置の差控え・中止(尊厳死)論議の意義と限界. 甲斐克則編:終末期医療と医事法, 信山社出版, 東京, 2013, p.115

医療の倫理を”従前とおなじように”とやかく言っても、  
 財政が破綻したのでは本(もと)も子(こ)もない! ⇔ 将来に禍根を残さない!

山間部等で医師が搭乗する(東京版ドクターヘリ)救急搬送

